

区長会議 会議要旨

日 時 令和6年10月11日(金) 9:30~10:17 (非公開)
場 所 web 会議
出席者 23 区長 (中央区欠席)

1. 会長からの報告

・特になし

2. 部会決議事項の報告案件

・特になし

3. 各部会からの報告案件

【くらし・安全・防災部会】

(担当区長及び危機管理室から報告)

○集約避難所開設等に向けたあり方検討 (中間報告) について

【案件概要】

集約避難所開設等に向けたあり方について、集約避難所開設等に向けたあり方検討にかかるワーキングチームで検討した内容の状況報告があった。

【要旨】

住吉区長及び危機管理室から、集約避難所開設等に向けたあり方検討 (中間報告) について、集約避難所開設等に向けたあり方検討にかかるワーキングチームでの検討内容の報告があった。

○津波避難ビルにおける備蓄物資の確保について

【案件概要】

津波避難ビルにおける備蓄物資の確保について、現状報告や課題、今後の対応等についての報告があった。

【要旨】

住吉区長及び危機管理室から、津波避難ビルにおける備蓄物資の確保は、津波避難ビルへ避難された方が、消防局等による救助が来るまでの間に命をつなぐことを目的とするものであり、区長マネジメントにより、まずは、湾岸9区の各区上位5施設への配備をめざす旨報告があった。

○公費解体に係るスキームづくりについて

【要件概要】

公費解体に係るスキームづくりについて、国の「公費解体・撤去マニュアル」の策定・公表を踏まえ、関係所属と連携のうえ受付体制やルール作りなどの検討・整理を行い、既存の事務処理要領を修正する旨報告があった。

【要旨】

住吉区長及び危機管理室から、令和6年1月1日に発生した能登半島地震を契機に本部会議を開催し、本市の防災対策に関する課題の整理を行っている。公費解体については国の「公費解体・撤去マニュアル」の策定・公表を踏まえ、関係所属と連携のうえ受付体制やルール作りなどの検討・整理を行い、既存の事務処理要領を修正する旨報告があった。

4. 各区の取り組み事例紹介

(他区展開が考えられる官民連携事例等・区間連携が考えられる事例)、課題共有
(各区長)

- ・特になし

5. その他の報告事項 (各区長及び事務局から)

【要旨】

- ・くらし・安全・防災部会からの報告事項として、浪速区長から、衆議院解散総選挙の見通しを受けて、全区において選挙期日と区役所第4日曜開庁日が重なる場合の取り扱いについて決議を行い、10月27日の区役所第4日曜開庁日中止する旨の市民周知が進められていることの情報共有があった。